

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成29年度分）

団体名： 久御山町

プロジェクト名	健康で心豊かなやすらぎのまちづくりプロジェクト		実施期間	H29～H33	テーマ	少子・高齢化	新規・継続の区分	新規
地域における現状、課題及び住民ニーズ	<p>近年の少子高齢化社会に伴い、地域連携の希薄化や独居世帯の増加により、子育てや高齢者の生活に不安や孤独感が広がりつつあり、現在において子どもや高齢者の取り巻く環境が変化している。 そのためにも、誰もが住み慣れた「くみやま」で、健康で心豊かなやすらぎを実感し、住み続けたいまちをつくるためにも、子育て支援体制の構築を図るとともに、高齢者が健康で自立した生活を維持できる取り組みが必要不可欠である。</p>							
プロジェクトの目的及び概要	<p>少子化対策として、若い世代の子育ての不安を少しでも解消するためにも、子育て支援全体の総合的な取り組みを推進することを目指す。また、高齢者福祉においては、包括的な介護サービスの充実とあわせて、本町は公共交通をバスに依存している点から、高齢者が住み慣れたまちで安らぎを実感するためにも、公共交通の充実を図るとともに、高齢者が生きがいを持ち快適な生活ができるよう推進していくこととする。さらに、若い世代から高齢者までがスポーツ等を通じて交流・親睦を図ることができるような取り組みを行う。</p>							
	総事業費（千円）	167,238	本年度事業費（千円）	26,236	交付金額（千円）	5,466		
プロジェクトを構成する事業の平成29年度事業実績(出来高数値等)								
事業分類	事業名	事業種別	事業概要			主な実績（出来高数値等）		
市町村 実施事業	子育て支援推進事業	交付対象事業	安心して子育てができる環境づくりや支援を行うため、「町子ども・子育て支援プラン」に基づき、子育て支援に関する総合的な推進を行った。			子ども子育て会議の開催：1回		
	絆見守りネットワーク推進事業	交付対象事業	住民が安心して生活できるように「絆ネットコーディネーター」を配置し、高齢者見守り・子ども見守り・防犯見守りの各見守りネットワークとの連携をコーディネートするとともに、関係機関との連携を図りつつ、さらなる安定的な見守り体制の構築を図るため、本事業を実施する町社会福祉協議会に対して補助を行った。			補助総額：3,112千円		
	高齢者自立支援事業	交付対象事業	住み慣れた地域で自立して生活ができるようにするため、在宅ひとり暮らしの高齢者等を対象に、緊急時在宅高齢者あんしん事業（シルバーホン設置）などを行った。また、町が実施する福祉サービス等についての周知を図った。			シルバーホン設置者数：146人 認知症カフェの開催：24回・398人（延べ参加者数）		
	高齢者生活支援事業	交付対象事業	介護が必要な高齢者の在宅介護を支援するため、介護保険サービスの他に、在宅高齢者おむつ等支給や寝具類洗濯乾燥消毒サービスなどを行った。また、虚弱な高齢者が寝たきりにならないようにするため、地域の集会所等を利用したミニデイサービスを町社会福祉協議会に委託して実施した。			ミニデイサービス利用者数：1,863人（延べ参加者数） 寝具類洗濯乾燥消毒サービス利用者数：61人（延べ参加者数） 在宅高齢者おむつ等支給利用者数：2,004人（延べ参加者数）		
	高齢者元気回復事業	交付対象事業	高齢者の健康増進を図るため、65歳以上の高齢者に対し、はり・きゅう等の施術費の一部を助成した。			はり・きゅう・マッサージ施術費助成：1,406件		
	家族介護者支援事業	交付対象事業	居宅で高齢者を介護している人の身体的・精神的負担の軽減を図るため、交流会などを実施した。			家族介護者交流会・勉強会：4回・32人（延べ参加者数）		
	敬老会等事業	交付対象事業	高齢者長寿を祝うため、敬老会を開催した。また、節目の年齢の方に長寿祝品を贈呈した。			敬老会参加者数：300人 長寿祝品の贈呈：219人		
	荒見苑生きがいづくり事業	交付対象事業	高齢者の社会参加と生きがいづくりのため、荒見苑において、七夕まつりや草花教室など各種教室を開催した。			6教室：239人		

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成29年度分）

団体名： 久御山町

住民協働事業	デマンド乗合タクシー（のってこタクシー）運行事業	交付対象事業、関連事業	公共交通サービスの充実のため、デマンド乗合タクシーを運行した。	デマンド乗合タクシー運行利用実績：7,759人	
	公共交通推進事業	交付対象事業	住民にとって安全で快適に利用できるバス交通の充実を図るため、体系的な町内公共交通網の構築をめざし、地域公共交通協議会を設置するとともに、新規路線の検討や、バス停等のバス利用環境の向上を図った。また、70歳以上の高齢者に対しバスカード等の購入助成を行った。	バスカード等購入高齢者助成金交付者数：680人	
	子育て支援センター事業	関連事業	安心して子育てができる環境づくりや支援を行うため、子育て支援センターにおいて、つどいの広場事業（あいあいサロン・みるくサロン）をはじめ、相談事業や子育てサークルの育成のほか、ファミリーサポート事業など子育て支援を総合的・計画的に推進した。	あいあいサロン利用者：5,454人（延べ参加者数） みるくサロン利用者：週1回・468人（延べ参加者数）	
	いきがい大学実施事業	関連事業	シニア世代が充実した人生を送るため、社会情勢など幅広く学習する「いきがい大学」を実施した。	いきがい大学参加者数：2,228人（延べ参加者数）	
住民協働事業	シニアクラブ連合会支援事業	交付対象事業	高齢者が楽しく豊かに過ごすため、シニアクラブの自主的な活動に対して補助を行った。	補助総額：2,765千円	
	老人福祉センター老人講座・サークル等育成事業	交付対象事業	高齢者の生きがいづくりの活動を支援するため、各種サークルの育成や活動に対する助成を行った。	補助総額：747千円	
	くみやまマラソン大会支援事業	交付対象事業	住民の健康増進や交流を深めるため、マラソン大会に対して助成を行った。	補助総額：1,000千円	
	町民運動会等体育大会事業	交付対象事業	日ごろの練習の成果を試す場として、また、交流・親睦の機会を提供するため、町民運動会やレクリエーション大会、スポーツに親しむ日等を実施した。	町民運動会参加者：約2,600人 健康づくりスポーツレクリエーション祭：約200人 スポーツに親しむ日：3回・約320人	
	男女共同参画社会推進事業	関連事業	男女平等と男女共同参画社会の実現のため、「男女共同参画プラン」に基づき、男女共同参画セミナーやフォーラムの開催、女性のための相談事業のほか、自主的に男女共同参画に取り組む地域組織やグループの活動に対して支援を行った。	男女共同参画セミナー4回、男女共同参画フォーラム1回：345人（延べ参加者数）	
成果指標①	成果指標の目標数値	子育て短期支援事業の実施：利用回数10回		成果指標の実績値 (平成30年3月31日時点)	利用回数：0回
	成果指標の達成状況	△	(左の理由)	事業の利用がなかったため。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成29年度分）

団体名： 久御山町

成果指標②	成果指標の目標数値	敬老会の実施：参加者数350人		成果指標の実績値 (平成30年3月31日時点)	参加者数：300人
	成果指標の達成状況	△	(左の理由)	参加者数の増加に向けて、広報掲載、自治会回覧やシニアクラブ会報誌に記事を掲載したが、参加者の増員には繋がらなかった。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)	(時期)	
成果指標③	成果指標の目標数値	各種教室を開催：参加者数365人 《荒見苑生きがいつくり事業》		成果指標の実績値 (平成30年3月31日時点)	参加者数：239人
	成果指標の達成状況	○	(左の理由)	高齢者の生きがいつくり事業として定着してきている。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)	(時期)	
本年度の事業実績が 成果指標の達成に与えた 効果 ※未達成の場合も効果 を記載すること	<p>子育て短期支援事業の実施については、窓口にて事業の説明を行うも利用には至らなかった。今後、周知の方法等検討する必要がある。また、敬老会の実施については、70歳以上の高齢者を対象に敬老会を開催した。併せて、節目の年齢の方に長寿祝品を贈呈した。</p> <p>さらに、荒見苑生きがいつくり事業については、高齢者の社会参加と生きがいつくりのため、各種教室を開催し、昨年度より参加者が増えた。</p> <p>※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方針についても記載すること。</p>				
本プロジェクトに 対する自己評価	関連事業との連携効果	関連事業である子育て支援センター事業により、子育て支援を総合的・計画的に行うことができ、安心して子育てができる環境づくりにつながった。			
	府と市町村等との連携に資する成果	地域公共交通協議会については、府からも参画していただき、より広域的な視点を含め、円滑な事業につながった。			
	住民の自治意識を高める成果	シニアクラブの自主的な活動に対して補助を行い、高齢者が楽しく豊かに過ごす環境の充実につながった。			
	リーディング・モデル成果	公共交通サービスの充実のため、デマンド乗合タクシーを運行し、円滑な町内間移動や路線バスとの連携を図っている。			
	広域的波及成果				
	行財政改革に資する成果	デマンド乗合タクシーを運行し、持続可能な地域公共交通システムの形成に努める。			
	その他の成果	特に町民運動会については、町主催の全住民を対象とした体育イベントになっており、近隣でもあまり例のない特色のある運動会を開催している。子どもから高齢者までが楽しめる内容になっており、住民間の交流・親睦を図ることができた。			

(記載要領)

- 1 プロジェクトごとに本様式を作成し、評価すること。
- 2 記載欄が不足する場合は、適宜追加すること。
- 3 事業種別については、交付対象事業又は関連事業の別を記載すること。
- 4 成果指標の達成状況は、目標数値を上回ったときは◎、目標数値の近似値であるときは○、目標数値を下回ったときは△、判断できないときは—を記載すること。